



# 砂取小だより

No. 2 0

R 5 . 1 2 . 2 2

熊本市立砂取小学校  
校長 竹原 欣哉

「いい感じ」(規律) 「お先にあいさつ」(礼節) 「やってみよう」(挑戦)

## 人権集会校長講話 (12月14日) <いいかんじ>

この日の全校集会では、次のような話をしました。簡潔にお伝えします。  
(まずは、ホワイトボードに「たけはら バカ」と書きました)

みんな見えるかな? 「これを見て気持ちいいとかいい感じだと思う人いますか?」と子どもたちに問いました。もちろん手を挙げる子どもは一人もいません。そうだね。校長先生も気持ちいいとは思いません。しかも、自分で書いたのにちっともいい気持にはなりません。みんなも、校長先生が書いたと分かっているけど気持ちよくないですよ。

文字には「力」があります。見ている人を気持ちよくさせたり、励ましたり、救ってくれたり、楽しくしてくれたりする力、反対に、気分を悪くさせたり、馬鹿にしたり、どん底に落としたり、悲しくさせたりする力もあります。

先日、通学路に落書きがあることがわかりました。見に行ってみると、感じの悪い言葉がいくつも書かれていました。見ていて、とてもいやな感じがしました。全然楽しくも、面白くもありません。まったく「いい感じ」ではありません。また、とても心配しました。これを書いた人は、どんな気持ちで書いたのだろう? 大丈夫かな...? 書いたこの人もいやな思いをしているのでは...?

このことが分かったのは、これを発見したお友達が知らせてくれたからです。やはり見ていていやな気持ちになり、「これは放っておいてはいけない」と思ったのだと思います。

このように何かあったら、先生やお家の人などに知らせてくださいね。

## 物品を寄贈していただきました (12月15日)

「ひぎん SDGs私募債」の発行記念として、株式会社テクノクリエイティブ代表取締役三嶋一秀様のご指定により、下の物品を寄贈していただきました。

○ロイター版	2台
○体育用マット	7枚
○まっすぐプレート(体育用)	2枚
○ラインカー	1台
○バッティングティー	2個
○ホワイトボード	3台

この日は昼休みを使って贈呈式がありました。その中で、体育委員会の児童が新品のマットを使って、簡単な技の実演をしました。

寄贈いただいた品々は、今後の学習活動において大切に使用させていただきます。



## 今年一年、大変お世話になりました

12月に入っても比較的に暖かい日が続いていましたが、2学期最後の1週間は真冬並みに寒さになりました。2学期は、音楽会やすこやか会、研究モデル校発表会、地区人権教育研究会の外、各学年で修学旅行、集団宿泊教室、見学旅行等いろいろな行事が行われ、子どもたちも先生たちもとても輝いていました。手前味噌ではございますが、実りある教育活動が実施できたと思います。これは、児童や先生方の頑張りのもとより、保護者や地域の方々のご協力の賜物と存じます。ありがとうございました。

寒い日が続きます。どうかご自愛いただき、よいお年をお迎えください。

